

「防災学習の活動プランを考えよう！」ワークシート

メンバー氏名	大水利え 佐藤真野 後藤幸佳 谷工花 山崎亜子 細川恭葉	
学習者の背景	初級 中級 上級	年少者 留学生 社会人 その他:
学習の目的 (何が出来るようになるか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立的な判断と行動が出来るようになる。</li> <li>・ 組織としての行動が出来るようになる。</li> <li>・ 学校にいない場合の訓練</li> </ul>	
トピック	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 防災マニュアル作成</li> <li>② 問題発見型の避難訓練</li> <li>③ 日本語クラスでの防災授業</li> <li>④ 防災ビデオ作成</li> <li>⑤ その他</li> </ul>	

<p>③ 訓練実践後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 実際に行った後に、学生から意見を聞く。(アンケート)</li> <li>→ 教師にも、アンケートを行う。</li> <li>→ いろいろな疑問点や、次回へのアイデアなどを出してもらおう。</li> <li>・ 安否確認方法の再確認 ← 機能するかどうか、確認。</li> </ul>	
---	--

活動の流れ (活動・指導学習項目・予想される成果・必要なもの等)	協働 自助・共助・公助
<p>① 訓練前</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地震に関する語彙の共有 教材作りもする。→ 教師が与えるのではなく、学生主体で作成してもらおう。</li> <li>・ 地震の「怖さ」を共有 → 地震について、学生が調べ、共有していく。</li> <li>・ 教師自身の情報共有や、指示系統の確認。</li> <li>・ 連絡方法の確認</li> </ul> <p>② 訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 言葉での放送の他に、サイレンなどの音も同時に流す。</li> <li>・ 避難時の状況を設定する。(毎回シチュエーションを変え、避難する)</li> </ul>	

想定される 問題点	考えられる 解決策
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練実施していかなかで、問題点を見つけしていく。</li> </ul>	

「防災学習の活動プランを考えよう！」ワークシート

メンバー氏名	日中学院 松本 / 京都文化日本語学校 石川 国語日本語学校 小泉、田村 / MANABI外語学院 東京校 舟屋	
学習者の背景	初級 中級 上級	年少者 留学生 社会人 その他:
学習の目的 (何が出来るようになるか)	防災意識を高める。	
トピック	① 防災マニュアル作成 ② 問題発見型の避難訓練 ③ 日本語クラスでの防災授業 ④ 防災ビデオ作成 ⑤ その他	

--	--

活動の流れ (活動・指導学習項目・予想される成果・必要なもの等)	協働 自助・共助・公助
①. オリエンテーションで意識づけ。 語彙リストを配布。 防災訓練のVTRを見る。 学校内の非常口などを認識する。	
②. 防災訓練に参加。 分からなかった語彙表現を挙げる。 自国との差を認識	VTRを撮影 語彙リストを 作成
③. 次のオリエンテーションで使える語彙リストやVTRを作成。	

想定される 問題点	考えられる 解決策
意識がだんだん薄れてしまう。	くり返し行う。 継続的に行う。

「防災学習の活動プランを考えよう！」ワークシート

メンバー氏名	4代田国際語学院 小川, 有坂 国書日本語学校 田中 ヒューマンアカデミー日本語学校 高田	
学習者の背景	初級 <u>後半</u> 中級 上級	年少者 <u>留学生</u> 社会人 その他:
学習の目的 (何ができるようになるか)	ビデオ作成をすることにより、防災への意識づけ 地震が発生した時どう行動するかわかるようにする。 *(学校 ~ 避難場所)	
トピック	① 防災マニュアル作成 ② 問題発見型の避難訓練 ③ 日本語クラスでの防災授業 ④ 防災ビデオ作成 ⑤ その他	

--	--

活動の流れ (活動・指導学習項目・予想される成果・必要なもの等)	協働 自助・共助・公助
1. 経験や知っていることを話す。	} クラス授業
2. 「もし学校で今地震が起きたらどうする？」 O×形式の問題(ワークシート)を作成し、 答え合わせの時に、客観的な資料を見せながら教える。	
3. 発生から避難場所避難 <sup>までの</sup> ビデオを作成 O×形式 / いい例・たぬな例	} 有志?

想定される問題点	考えられる解決策
時間 (授業中に使える時間に限界) 台本をどうするか 学生への負担が大きい。 ワークシートをどこまで細かく作成するか。 情報収集力。	

「防災学習の活動プランを考えよう！」ワークシート

メンバー氏名	望月さん 鈴木さん 河上さん 一瀬さん 訪談部さん 阿部さん 鎌田	
学習者の背景	初級 中級 上級	年少者 留学生 社会人 その他: <small>来日したばかりの日本語学校生</small>
学習の目的 (何が出来るようになるか)	① 地震とは何か 正しい知識を身に付ける ② 自分で自分の身を守る術を学ぶ ③ 放送を聞いて分かるように (正確な情報を得る) ④ 先生の指示に従う ⑤ 地震を体験させる (防災センター)	
トピック	① 防災マニュアル作成 ② 問題発見型の避難訓練 ③ 日本語クラスでの防災授業 ④ 防災ビデオ作成 ⑤ その他	

活動の流れ (活動・指導学習項目・予想される成果・必要なもの等)	協働 自助・共助・公助
<p>1コマ50分 週1回、全4回(1か月)で完結。</p> <p>&lt;1回目&gt; 地震についての基礎知識の確認            ・地震を知っているか            ・経験したことがあるか            ・地震とはどういうものか            ・基本的な用語の説明 (地震、津波、火事など)            ・日本は地震国であることを理解してもらう            → 建物が頑丈であることも説明して安心してもらう</p> <p>&lt;2回目&gt; 前回の確認テスト TVの地震速報(テロップ)、ケータイの速報から情報を取る</p>	

<p>&lt;3回目&gt; 前回の確認テスト 実際に地震が起これば どうするか (行動のしかた)          ① 学校にいる時          ② 自宅にいる時          ③ 交通機関          ④ 繁華街</p> <p>10分ぐらいずつ。 学生に考えてもらいなから 絵などを使って説明</p> <p>&lt;4回目&gt; 防災センター見学 実際に地震を体験してもらう</p>	
--	--

想定される 問題点	考えられる 解決策